



「やきいも、おいしいよ！」

11月14日(木)、御来屋保育所で「やきいも大会」が行われました。「あつつ…」、焼きたてのおいもをみんなで食べました。

広報

大山の恵みを受け継ぎ、
元気な未来を拓くまちづくり

主な内容

みんなでやらいや！まちづくり活動報告	2～3
きょういく通信	4～9
人権のつぼ	10
うるおい通信	11
診療所待合室・こころの健康コーナー	12
認知症～一緒にいるから大丈夫～	13
まちの話題	14～16
臨時職員登録者募集について	17
お知らせ	18～23

だい
せい
せん

12
2013
No.124

みんなでやらいや!

~まちづくり活動報告~(第23回)



防災意識の向上と地域交流を

まちづくり光徳地区会議

「10月13日(日)」

「光徳地区レクリエーション大会」が開催されました

まちづくり光徳地区会議では、光徳地区レクリエーション大会を交流の場と考え、多くの地域の皆さんに参加していただけるよう、内容や種目などの企画検討を重ねられました。

当日は、名和農業者トレーニングセンターに109人が集まりました。8つの種目を楽しみながら、光徳地区内の交流を深めました。

また、地域の防災・減災について考える機会を作ろうと、新しい取り組みとして「非常用備蓄品・防災資料の展示」が会場内で行われました。種目にも「防炎クイズ」を取り入れられました。

大会は今年で3回目ですが、まちづくり委員にとって、自分たちが中心となって企画や準備、当日の進行・運営を行うのは初めての経験でした。ハプニングもあつたものの、参加者の皆さんに楽しんでもらうことができたという達成感とともに、反省点や課題も見つかりました。

まちづくり光徳地区会議では、今回のようなレクリエーション大会などの機会を有効に活用して地区全体をつなぎ、交流を深めることができるように今後も検討が続けられます。交流の中から、「今度はこんなことをやってみよう」と、地域の活性化につながっていくことを目指して取り組みを進めていきますので、皆さんのご協力をお願いします。

まちづくり所子地区会議

「10月27日(日)」

「防災フェスタを通じたまちづくり」



▲炊き出し訓練に豚汁を作りました

東日本大震災や、昨今の局地的な大雨や台風による河川氾濫など、大規模な災害が多発しています。このような災害に対応するには、個々の集落での避難計画や防災訓練だけでなく、他の集落との連携や協力による地区全体としての防災体制の確立が不可欠です。

そういった危機意識のもと、昨年に引き続き、まちづくり所子地区会議主催で10月27日(日)、所子地区防災フェスタが行われました。

当日は、保健福祉センターだいでせんに子どもからお年寄りまで約250人が集まり、大山消防署の指導によるAED講習会、煙・水消火器・ホース延長放水体験や東日本大震災支援体験談、炊き出し訓練などが行われました。

参加者からは「防災のことを考えるいい機会になった」「体験がとてもよかった」「祭りのような感じで多くの人と交流できた」といった声が聞かれました。

まちづくり所子地区会議では、にぎわいのある所子地区への活性化に向け、月1回程度会議を開いています。今後、地域全体の交流をさまざまな取り組みを通して進めていきます。その際には、皆さんの積極的な参加とご協力をよろしくお願いいたします。

地域住民による

地域づくりを学ぼう

〜まちづくり先進地視察〜

まちづくり地区会議から視察の提案を受け、左記の日程で南部町の3か所の視察を行いました。

南部町では平成19年から、町内7地区で、地域振興協議会が設立されています。発足から約6年が経過し、地区ごとに特色ある取り組みをされており、このたびは3地区の視察を行いました。

目的 地域づくりに取り組む住民組織の研究のため。

視察日 10月22日(火)

参加者 7地区のまちづくり委員と役場職員計26名



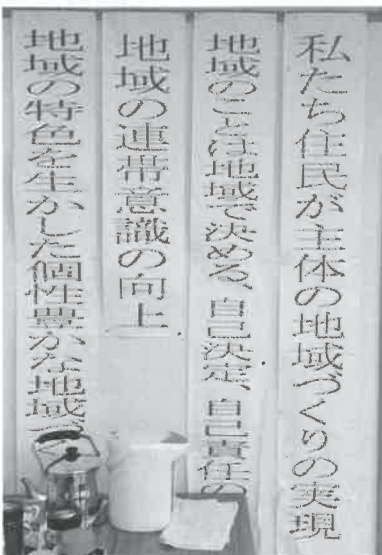
▶説明を熱心に聞く参加者

①南さいはく地域振興協議会

南さいはくは「少子高齢化が進むと、集落を単位とした行事などがこの先できなくなる。協力・連携体制を今のうちから準備しておこう」という動機で設立されました。

会長からは、「組織設立は、1年任期の区長が変わる前につくってしまおうべき。ありは、区長に代わる継続した役員をつくり設立する方法もある。区長制度より自治組織のほうが皆の知恵や力を集められると思う。組織立ち上げを頑張ってほしい」と、励ましの言葉がまちづくり委員の皆さんへ贈られました。

運営費は町からの一括交付金のほか、草刈りの委託、町有施設の指定管理などです。地域のことは地域で取り組み、利益を得る流れを構築中とのことでした。「公民館から地域振興協議会となったことで、まちづくり活動にさまざまな角度から取り組めるようになった。今後は、地域の人も仲間になってもらい、いずれは補助金に頼らない形を目指したい」と説明されました。



▲南さいはく地域振興協議会の基本方針

②あいみ富有の里地域振興協議会

「地域振興協議会は、地域課題に対して活動できる組織」という認識を持ち、まちづくりに取り組まれています。青パトの運行などを率先して行った結果、子どもたちの見守りや農作物の監視に対して効果が出ているそうです。

各集落で夢を語り、全集落が「まちづくり計画書」を作成。全世帯に配布して地域全体で思いを共有する取り組みが行われました。会長は「地域課題に対して、解決する仕組みが、地域振興協議会でできたと思う」と話されました。月1回の広報紙も作成し、周知に努めておられますが、参加意識を高めることが課題だそうです。

③東西町地域振興協議会

旧小学校区ではなく、昭和44年ごろから開発が始められた団地で形成された組織です。夏祭り、運動会といったコミュニティ活動を大事にしながら「安心・安全のまちづくり」につなげ、住民を巻き込んで活動されています。「地域振興協議会ができたことで、地域の課題について深く考えることができた」と話され、防災訓練と支え合いの取り組みは、地域力の高まりを感じるものでした。そのほか、泥棒対策やパトロールなど、住民のメリットになることを自分たちで行う、完成度の高い形ができていくことに驚きました。

まちづくり御来屋地区会議

「救急医療情報キット」



まちづくり御来屋地区会議では、救命作業を迅速に行うために、また、安全安心を確保することを目的として、救急医療情報キットが配られました。御来屋地区の各自治会がキット代金の半額を負担しました。

このキットは、世帯の医療情報・保険証などを入れ、誰でもわかる場所に置きます。独居世帯や、昼間に家族が誰もいない場合の方が一に備えるものです。キットにある医療情報を基に緊急時には、適切に対応することができそうです。救急医療情報キットは、一人でも多くの命が救えるように、まちづくり御来屋地区会議の「安全安心なまちづくり部会」で話し合って実行されました。



平成25年度

全国学力・学習状況調査の結果概要をお知らせします

平成25年4月24日に「全国学力・学習状況調査」が行われました。

〔調査内容〕

- 小学校6年生、中学校3年生の全児童・生徒が対象
- 教科に関する調査は、国語・算数・数学の2教科
- 国語、算数・数学に関する調査は「知識」に関する問題A、「活用」（知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力など）に関する問題Bを出題
- 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

この調査は、教科に関する調査と質問紙調査とで構成されています。児童・生徒の学力の全てを見ることのできるものではありませんが、市内の各学校では、この結果を一つの手がかりとして分析し、

成果と課題を明らかにして、今後の教育活動に生かしていくようとしています。

また、大山町教育委員会では、学校の取組の進捗状況を把握しつつ、教科に関する調査と質問紙調査を総合的に分析し、検討を行いながら、より質の高い教育の実現に向けて取り組んでいきます。

〔活用に関する力 改善の方向へ！〕

○小学校6年生について、大山町の平均正答率は、国語A・B、算数A・Bともに、県よりやや低くなっています。また、国語Aでは、全国と等しく、算数Aでは全国よりやや高くなっています。

○中学校3年生について、大山町の平均正答率は、国語A・B、数学Bが県

よりやや高く、良好な結果となっています。数学Aでは、県よりやや低く、全国よりやや高くなっています。

○国語、算数・数学の両教科において、前年度まで大山町の小・中学校では、問題Bの方がAに比べて平均正答率が低く、活用力の向上が課題となっていました。

小学校6年生	平均正答率 (%)			
	国語A	国語B	算数A	算数B
大山町	62.7	49.1	77.4	57.2
鳥取県	63.9	50.4	78.1	60.2
全国	62.7	49.4	77.2	58.4
全国との差	0.0	-0.3	0.2	-1.2

中学校3年生	平均正答率 (%)			
	国語A	国語B	数学A	数学B
大山町	79.7	71.8	64.6	44.2
鳥取県	77.6	68.6	64.8	43.0
全国	76.4	67.4	63.7	41.5
全国との差	3.3	4.4	0.9	2.7

(表1)

質問事項	小学校6年生				中学校3年生			
	肯定的な回答割合				肯定的な回答割合			
	国	県	大山町	全国との差	国	県	大山町	全国との差
普段の授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思いますか	81.5	85.8	87.1	5.6	78.2	84.8	84.5	6.3

しかし、今回の調査では、中学校において、大きく改善が見られました。

(表1)からも分かるように、学校の授業の中で、子どもたち一人一人が、自ら考え発表し合うことにより、友だちの考えに触れる機会を増やし、さらに自分の考えを深める学習を大切に行っている成果であると考えられます。

〔学び合い、ともに高め合う 児童・生徒を目指して〕

大山町では、小・中学校の連携を進めながら、各学校の授業改善に力を入れています。県の指定事業である「少人数を活かす学びと指導の創造事業」（名和小・中学校）、「市町村との協働による学力向上推進事業」（大山西小・大山小・大山中学校、中山小・中学校）を受け、9年間を見通した児童・生徒の育ちと学びについて共通した取り組みを進めています。

(表2)

質問事項	小学校6年生				中学校3年生			
	肯定的な回答割合				肯定的な回答割合			
	国	県	大山町	全国との差	国	県	大山町	全国との差
今住んでいる地域の行事に参加していますか	63.9	79.1	75.5	11.6	41.6	48.7	51.4	9.8
難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか	75.0	76.3	66.2	-8.8	66.8	65.9	57.7	-9.1
自分には、良いところがあると思いますか	75.7	75.6	73.3	-2.4	66.4	66.0	53.5	-12.9
将来の夢や目標をもっていますか	87.7	85.3	82.7	-5.0	73.5	70.9	62.7	-10.8

「地域で育つ」

大山町の子どもたち

質問紙調査の結果(表2)から、町内の小・中学校において、共通した質問事項に特徴的な傾向が見られました。

質問紙調査から見える児童・生徒の姿

特に、大山町の児童・生徒

は、「今住んでいる地域の行事に参加していますか」という項目について、肯定的な回答割合が全国より高い結果となっており、地域との関わりの強さがうかがえます。

しかし、「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦していますか」という項目については、県や全国より肯定的な回答割合が10%程度低く、児童・生徒の自主性が育っていないことが分かります。また、周りの人からの評価を気にしながら生活をしている児童・生徒がいることも予想されます。「失敗から学ぶことの大切さ」を学校や家庭で伝えていく必要があるようです。

学年が上がるにつれて、「自分には、良いところがあると思いますか」という質問事項についても、県や全国より肯定的な回答割合が低くなる傾向があり、大山町の児童・生徒の自己肯定感の低さがうかがえます。

家庭と学校が協力して、児

(表3)

質問事項	小学校6年生				
	国	県	大山町	全国との差	
普段(月～金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか(テレビゲーム除く)	4時間以上	20.0	19.3	18.7	-1.3
	3時間～4時間	18.6	20.5	25.2	6.6
	2時間～3時間	23.9	26.1	26.6	2.7
	1時間～2時間	23.5	23.2	17.3	-6.2
	～1時間	12.3	9.9	9.4	-2.9
	全く見たり、聞いたりしない	1.6	0.9	2.2	0.6
	その他	0.1	0.1	0.7	0.6
	無回答	0.0	0.0	0.0	0.0

(表4)

質問事項	中学校3年生				
	国	県	大山町	全国との差	
学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)	3時間以上	10.5	7.3	2.8	-7.7
	2時間～3時間	26.0	26.0	14.8	-11.2
	1時間～2時間	32.1	36.8	31.7	-0.4
	30分～1時間	16.6	17.3	30.3	13.7
	30分より少ない	8.8	8.3	15.5	6.7
	全くしない	5.9	4.2	4.9	-1.0
	その他	0.0	0.1	0.0	0.0
	無回答	0.1	0.1	0.0	-0.1

児童・生徒の頑張りや良さをしっかりと認めていく必要があります。

「学校・家庭・地域が連携をして」

大山町では、今年度から家庭学習の手引きを全小・中学生に配布し、家庭学習を通して学習内容の確実な定着と自主的に学ぶ児童・生徒の育成を目指しています。

(表3)から小学生では、「普段(月～金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり、聞いたりしますか」という質問項目について、2時間以上4時間未満の割合が全国と比べて高いことが分かります。帰宅してから、友だちと外で遊ぶなど、静かに読書をしたりするなど、家庭での過ごし方を考えていくことが急務です。また、(表4)からも分かるように中学校では、平日に1時間以上家庭学習をしている生徒が半数に満たない状況です。表からは読み取れませんが、「土曜日の午後、家でテレビやビデオ・DVDを見たりゲームをしたりして過ごす」と回答した中学生の割合は、全国より16%高い37.3%でした。

将来の進路選択についても、目標をもち、努力し続ける子どもたちを育てるために、学校と保護者、地域が連携を深めていくことが大切です。

「文化の香り」あふれる2日間 **第6回大山町総合文化祭開催!**

11月2・3日に中山農業者トレーニングセンターで第6回大山町総合文化祭が開かれました。

今回は中山地区の伝統イベント「中山わいわいフェスティバル」との共催により、ステージ発表や文化作品展示、手作り料理の販売など、にぎやかな催しとなりました。



▲オープニングの保育園児演技



▲特別ステージで盛り上がる舞台



▲町民の力作が並んだ展示会場



▲山根宣栄さんの彫刻作品展示



▲物販会場には自慢の品がズラリと並びました



▲多くの来場者でにぎわう会場



▲元気いっぱい子どもたちのダンス



シリーズ⑤

大山町家庭学習のすすめ!

中山小学校レポート! 家庭学習への位置づけ

中山小学校では、基礎学力の確実な定着と主体的に学ぶ児童の育成を目指し、授業の質の向上と家庭学習の充実に取り組んでいます。

特に今年度は、家庭学習の更なる充実を目指して、①学校で共通した取組を進める。②保護者と連携を図る。③家庭学習を促す取組を進める。④授業との関連を図る。⑤児童が自ら学ぶ習慣をつくることを重点としました。

【学校全体での取組】

町内全ての小・中学校に配布されている「大山町家庭学習の手引き」を活用し、発達段階に応じた段階的な指導ができるように、校内で共通した取組を進めています。



▲(家庭学習の様子)
高学年では課題を自分で選択し、学習を進めています

- ◎学びを促す家庭学習
 - ①漢字練習と音読を全てのクラスで取り組む。
 - ②個人差に応じたプリントなどの学習をする。
 - ③テーマを決めて自学ノートにまとめるなど、自分で選択し学習を進める。
- 家庭学習の型を、学年や実態に応じて組み合わせ、子どもの学びを促しています。

◎中学校との連携
昨年度から小・中学校で乗り入れ授業(授業交流)を行っています。家庭学習と関わりのある生活・学習習慣について話し合い、ノートの取り方や時間の使い方など、共通して家庭学習に取り組むようにしています。

【PTAとの連携】

家庭学習を支えるポイントとして、「生活リズムを整える」「学習の計画を立てる」「学ぶ環境を整える」「努力を認め励ます」ことが挙げられます。子どもへの具体的な働きかけをPTA総会や学校便り、懇談会で説明し、家庭学習への理解と協力をお願いしています。

また、PTA厚生部を中心に、毎月、「生活・学習がんばり週間」を設定し、学校と家庭をつなぐカードで家庭での取組状況把握しています。

PTA広報部では、「広報紙みどりの広場」に家庭学習の特集記事、家庭学習アンケートの分析結果を載せるなど学校と家庭が協力して家庭学習の充実に努めています。

【家庭学習を促す取組】

教室掲示と校内掲示に家庭学習コーナーを設置しました。手本となるノートを紹介し児童の頑張り伝えていきます。また教師によるコメントも書き添えて、学習への意欲を高めています。



▲(校内家庭学習コーナー)
各学年のノートが掲示されており、上級の学年でも見ることが出来ます

【授業との関連を図る】

今年度より月例テストを導入しました。これは、漢字と計算について出題範囲を決めて実施するテストです。月ごとに漢字力や計算力が把握でき、不合格ならば、再テストや支援を行っています。このテストに向けて児童は、自ら

計画を立て勉強するようになりました。自発的に学ぶ児童が増えていきます。

【児童の感想】

○今回、漢字練習をがんばりました。100点がとれてうれしいです。次も計画を立ててがんばりたいです。(5年生)

【保護者の感想】

○自分で目標とする結果が出た時は、とても満足です。計画をもって頑張れるように声かけをしています。

【児童自ら学ぶ習慣づくり】

児童が家庭学習を振り返り、意欲をもって学習を進めていくために、3年生以上の学年で家庭学習力アンケート(早稲田大学 田中教授作成)を実施しています。家庭学習での自分の課題が分かり、向上心をもって頑張ろうという意欲が育っています。

【児童の感想】

○私は、勉強時間が少なかつたので、家で1時間以上がんばっていいこうと思いました。進んで学習する力は、クラスの平均より低かったので進んでがんばろうと思います。

(6年生)

地域の方々に支えられた

「なわ通学合宿」

名和公民館

10月2日(水)から6日(日)までの4泊5日間、名和小学校児童の希望者25名が、御来屋漁村センターで行った「なわ通学合宿」に参加しました。

「通学合宿」とは、小学生(4年〜6年)が親元を離れ、寝食を共にしながら炊事や掃除などの協同活動をし、学校に通う生活体験です。

初日は、班別で夕食の食材の買物をしてカレーを作りました。スープ風のカレーや煮込み不足のカレーに具が少ないカレーと、出来ばえは様々でしたが、自分たちで作ったカレーは一味違います。また、5日(土)は、「まち学体験」で御来屋の板谷米穀店・角田酒造・塩谷糍味噌店を訪ねました。インタビュをする人、カメラマン、記録係と役割に分かれて取材をし、後はまとめとして新聞作りをしました。(名和小学校で展示中)

その他にも、避難所生活体験や自分たちで企画運営をした交流タイムでの肝だめしなどさまざまな体験をした5日間でしたが、ルールを守りながら、テレビやゲームのない生活することは、子どもたちにとって窮屈で我慢の連続だったはず。しかし、この我慢がストレスに負けない大切な力になると考えています。全員、最後まで頑張り、個人差はありますが、達成感を感じたのではないのでしょうか。

今回の通学合宿は、初めての試みとして、地元の漁村センターを会場に、実行委員会を軸として、企画運営を行いました。食材提供や調理協力、宿泊、活動サポートなど、多くの地域の方々に支えられていただきました。ご協力ありがとうございました。



▲「まち学体験」塩谷糍味噌店で取材中!



▲漁村センター前で記念写真

育つ・つながり・ほのぼのと

子育て支援センターなかやまが新設されて一年半が経ちました。

センターには、保育園に通っていないお子さん連れの家族の方や、妊婦の方が遊びに来られます。

初めて来られた方は慣れないこともあり、なかなか話が弾まないこともあります。子どもと一緒に遊んでいるうちに子育ての話などで盛り上がっていきまます。

子どもたちも、年齢によってさまざまですが一人遊びから始まり、だんだん友達と関わって遊べるようになっていきます。

遊びに来ているうちに、子どもたちは、皆と顔見知りになり、名前を覚えて呼び合ったり、帰るときには、みんなにあいさつをしたり、手と手を何度もタッチして満足そうに帰っていきます。

お母さん同士もつながりが

でき、子育ての話をしたり、自分の悩みを打ち明けて共感しあったりして、すっきりした気分です。子育て支援センターは、子どもたちに遊びを提供する場であるとともに、たくさんの人に出会い、関わりがくれる場所です。

「支援センターへ行けば誰かに出会える」「誰かが話を聞いてくれる」「子どもを遊ばせたい」そんな気軽な気持ちでご利用ください。

毎月行っている育児学級や催しでは、子育て支援センターならではの遊びをたくさん用意しています。ぜひ一度お出かけください。



▶いつきても楽しいな!

「家庭の日」普及事業

「家庭の日」作品コンクール

青少年育成大山町民会議



▲「みんなで笑顔」杉山 鞠さん

青少年育成大山町民会議では、青少年が健全に育まれる家庭づくりを重要な柱として「家庭の日」の普及・啓発に努めています。

今夏、作品を募集し、小学生から一般まで合計272点の応募があり、審査の結果、入賞作品が決定しました。
また、青少年育成鳥取県民会議に推薦したところ、中学生ポスターの部で杉山鞠さんが最優秀賞に輝きました。

○小学校下学年 絵画の部

最優秀賞 中田 花菜さん

優秀賞 中田 仁子さん

優良賞 福田 温翔さん

優良賞 中川 雪華さん

優良賞 吉谷 心花さん

優秀賞 森田 合音さん

優良賞 赤川 凜さん

優良賞 米原 快さん

優良賞 高虫 優花さん

○小学校上学年 写真の部

最優秀賞 森本 早智さん

優秀賞 中井ひい菜さん

優良賞 小椋 彩加さん

○中学生 ポスターの部

最優秀賞 杉山 鞠さん

優秀賞 吉谷 洋輝さん

優良賞 中嶋 一貴さん

優良賞 河本 千尋さん

写真の部の中学生と一般、絵画の部の一般は該当者がありませんでした



文化財保護

あれこれ

国文化審議会が所子地区を 重伝建地区に答申

10月18日の文化審議会で文部科学大臣へ、所子地区を国の「重要伝統的建造物群保存地区」に選定するよう答申が行われました。

所子地区は、文部科学大臣の承認の後、12月中旬に文部科学省告示を経て、「重要伝統的建造物群保存地区」として選定される予定です。

全国の重要伝統的建造物群保存地区は、所子を含め106件となります。県内では倉吉市に次いで2例目、「農村集落」としては中国5県では初めての選定例となります。

赤松の荒神祭 県指定に！

大山町赤松で4年に一度の閏年に執り行われている「赤松荒神祭」が平成25年9月20日付けで鳥取県指定無形民俗文化財に指定されました。



▲所子集落全景

町内で、県指定の無形民俗文化財に指定されたのは、「大山のもひとり神事」（平成24年2月24日付指定）に続き2例目です。

大山僧坊跡発掘調査の 現地説明会を開催

平成25年10月20日に大山地区区内で、6月から進めてきた大山僧坊跡E-33区の発掘調査成果について、現地説明会を開催しました。雨模様の中での開催でしたが、参加者は熱心に説明に聞き入っておられました。

赤松荒神祭、大山僧坊発掘調査成果については、次号で詳しくお伝えします。
(社会教育課文化財調査班)

人権週間

12月4日(水)から10日(火)までは第65回人権週間です。

国際連合は1948(昭和23)年12月10日の第3回総会で「世界人権宣言」を採択しました。また、2年後の1950(昭和25)年12月4日の第5回総会においては、「世界人権宣言」が採択された12月10日を「人権デー」と定めました。

わが国においても、人権宣言が採択されたことを記念して1949(昭和24)年から毎年12月10日を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、人権尊重に向けた啓発活動が全国で行われています。

今年の人権週間の啓発活動重点目標は、『みんなで築こう 人権の世紀 考えよう相手の気持ち 育てよう 思いやりの心』です。

この重点目標のもとに、

- 女性の人権を守ろう
- 子どもの人権を守ろう
- 高齢者を大切に育てよう
- 障害のある人の自立と社会参加を進めよう
- 同和問題に関する偏見や差別をなくそう など17項目の具体的な目標が掲げられています。

「人権・同和教育研究大会」

12月14日(土) 13時30分
 保健福祉センターなわ

本町では「阿波木偶箱まわし保存会」の皆さんをお招きして、「人権・同和教育研究大会」を行います。
 たくさんの皆さんのご参加をお待ちしています。

特設人権相談所開設

本町でも、人権週間期間中に特設人権相談所を開設します。法務大臣から委嘱を受けた6人の人権擁護委員が相談に応じます。相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

○中山地区：12月4日(水)

役場中山支所
 13時30分～16時

○名和地区：12月4日(水)

人権交流センター
 9時00分～12時

○大山地区：12月4日(水)

大山公民館
 13時30分～16時

※その他にも毎月1回定例の「人権相談日」を設けています。「広報だいせん」の行事カレンダーまたは防災無線でご確認ください。

関西広域で考える 男女共同参画フォーラム

～手をつなごう～



【日時】平成26年1月17日(金) 12:30～
 18日(土) 9:45～

【会場】倉吉未来中心 ※参加費 1,000円(2日間)

17日(金)

- 開会セレモニー 12:30～
 内閣府男女共同参画局総務課推進官 澤井景子さん
 男女共同参画の視点からの防災・復興の取組指針についての説明
- 記念講演 13:00～14:30
 講師：NPO法人高齢社会をよくする女性の会理事長 樋口恵子さん
 演題：「長寿・少子社会を支える女性パワー・シニアパワー」
- 分科会 14:30～16:30
 「医療・福祉」「防災・環境保全」「観光・文化振興・産業振興」
- 交流会

18日(土)

- 分科会報告・全体討議 9:45～10:10
- ^{ていだん}鼎談 10:15～12:00
 秋山喜久さん(関西広域連合協議会長)
 笠松和市さん(前上勝町長(徳島県)・現株式会社社長)
 平井伸治さん(鳥取県知事)
 樋口恵子さん(コーディネーター)
- ※3名による座談会

病気に向き合うとき 闘病記文庫を

自分自身や家族などが病気になったとき貴重な情報源となるのが、病気と闘った方の手記「闘病記」です。同じ病気と向き合うために、その経過を知って治療法選択のヒントを得ることができたり、病人の心を理解し、寄り添うこともできます。

大山町立図書館本館に「闘病記文庫」を設置して5年目になりました。「がん腫瘍関係」10分類、「脳神経関係」8分類、「その他の疾病」18分類、「関連資料」に分けて、現在約220冊の本をそろえています。

この「闘病記文庫」の近くには「医療情報」の書棚もあります。体や病気について、自分で調べ、判断し、病気とどう向き合って生きていくのか――。

本館「闘病記文庫」の本は、分館からも予約できます。どうぞご利用ください。



医療・健康の書架

司書おすすめの本

『闘病記専門書店の店主が、
がんになって考えたこと』

星野史雄 著 産経新聞出版 発行

闘病記文庫の一冊です。妻の病気とその死によって、闘病記を集めて古書店を開いたという著者の、自分もがんになったという体験が述べられています。内容は、長い書名そのものです。

病気が日常生活にもたらすものについて、そして生きることの意味について、改めて考えるきっかけにもなる本です。(5)



12月の図書館行事

大山分館
 12月14日(土)
 19:00~20:00
 『ほっこりあったか
 ふゆのおはなし会』

図書 のご案内

一般・文学

- ★オレたち花のバブル組/池井戸潤
- ★高砂/宇江佐真理
- ★あなたにつながる記憶のすべて/小手鞠るい
- ★遺産/笹本稜平
- ★ゼツメツ少年/重松清
- ★さわらびの譜/葉室麟
- ★ユニコーン/原田マハ
- ★黒田官兵衛その生涯/不破俊輔
- ★とっぴんぱらりの風太郎/万城目学
- ★昼田とハッコウ/山崎ナオコーラ
- ★スナックちどり/よしもとばなな
- ★仕事休んでうつ地獄に行ってきた/丸岡いずみ

その他

- ★個人情報ダダ漏れです!/岡嶋祐志
- ★レンズが撮らえた150年前の日本/小沢健志
- ★液晶画面に吸いこまれる子どもたち/下田博次
- ★おしゃれな和の年賀状/日賀出版社編
- ★謎だらけの日本語/日本経済新聞社編

地域資料

- ★4年間女子大学生に書き送った160通の手紙/小林一彦
- ★瞬matataku/柄木孝志

児童書・絵本

- ★特別授業“死”について話そう/伊沢正名ほか
- ★せかいでいちばん大きなおいも/二宮由紀子
- ★ガンたちとともに/イレーヌ グリーンスタイン

お口の健康

保健課

健康づくりの3本柱は栄養、運動、休養といわれます。スポーツや運動を行うことは大切なことです。スポーツや運動を楽しむために、また、おいしく食事をとるためにも、お口の健康を維持することはとても重要なことです。

昔から、重いものを持つときや、力を入れるときは「歯を食いしばれ」といわれてきました。確かに重い物を持つ時は、知らず知らずのうちにギュッと歯を食いしばっています。それは、食いしばりが強い筋力を生み出すことを体が経験的に知っているからです。歯の噛み合わせが、一流のスポーツ選手だけでなく、子どもから大人まで、日常生活の中のいろいろな活動動作と関係していることをご存知でしょうか。

体づくりは何でもよく噛んで、しっかり食えることから始まります。よく噛むためには日ごろのお口の手入れが大事になってきます。子どもの頃は虫歯予防のために歯磨きを熱心に行います。



が、大人になっても同じように手入れが必要です。また、成長するにつれて、歯周病予防も必要になってきます。歯周病は、糖尿病などの生活習慣病にも深く関係しています。

本町では、集団健診や教室等で歯の磨き方や歯周病予防を目的とした個別指導の場を設けています。「歯医者さんまではおつくうだけど、健診のついでに歯の相談ができるのであれば」と利用される方もいらっしやいます。

日ごろの手入れでお口の健康を保つことができます。

口が健康であれば治療費もかかりません。食えることはもちろん、おしゃべりも存分に楽しむこともできます。

屋内で過ごす時間が長くなるこの季節に、お口の健康づくりに取り組まれることをお勧めします。

れ レットイットビー ありのまま いいんだよ

(投稿してくださった方 立林典子さん)



(イラスト) 長谷川由美さん

自殺対策キャンペーンソング「そのまま」

目を閉じていても 見えることがある
耳をすませば 聞こえることがある
それはあなたの 心の中にあるから
涙が流れるのは 自分に向かい合っているから
そのまま そのまま そのままでいいよ
遠くに青空が ほら見えてます

思っているも 届かないことがある
願っているも 叶わぬことがある
気持ちを誰かに 伝えてみませんか
涙を受け止めて あなたに向かい合ってくれるはず
そのまま そのまま そのままでいいよ
近くにレンゲソウが ほら咲いてます

「レンゲソウ」の花言葉：気持ちを和らげる

作詞・作曲 レンゲソウの思い歌い隊

(2010.10月、西部総合事務所福祉保健局職員等がオリジナルソングを作り、職員等による混声合唱団も結成され、自殺防止を普及)

「こころの健康カルタ」の健康に関する内容を掲載しました。正しい知識を持っていただき、より健康になることを願って作成しました。

「こころの健康コーナー」

「こころの健康」に関する内容を掲載します。



「こころの健康カルタ」の利用について

日々の暮らしの中で大切にしたい言葉や行動が読み札になっています。心の健康づくりの一環として、このカルタを保健課で貸し出しています。使い方も説明しますので各種会合、地域の行事に活用してみませんか？

＜心の健康カルタ、心の健康相談
についての問い合わせ先＞
保健課 ☎ 0859-54-5206

認知症

～一緒にいるから大丈夫～

「すぐに忘れてしまう編」

(画) 実重裕香さん



そこで、めぐみちゃんは…



ハナさん



みどりさん



めぐみちゃん

お嫁さんのみどりさんが用事で
出かけるため、ハナさん（70歳）
と孫のめぐみちゃんでお留守番を
することになりました。

アドバイス

認知症になると、新しい出来事を覚えることが難しくなります。すぐに忘れてしまうので「さっきも言ったでしょ」などと叱られても、その理由が分かりません。記憶は残らなくても、叱られたという嫌な思いは残るので、イライラしないで楽しい雰囲気にししましょう。



認知症についてのご相談は

大山町地域包括支援センター

☎0859-54-5207

土砂災害に対する

防災訓練を行いました

防災関係機関相互の協力の円滑化を図り防災に対する組織力の向上を図るとともに、参加住民の「自助、共助」精神の育成や災害に対する備えと、防災意識の向上を図ることを目的に、中山地区で土砂災害を想定した防災訓練を10月27日（日）に行いました。

訓練には、土砂災害警戒区域のある2集落や大山町消防団、大山町赤十字奉仕団、大山町建設業協議会、大山消防署、八橋警察署などの関係機関およそ140人が参加しました。

今回の訓練は「前日から降り続いた雨が一層強まり、大山町に土砂災害警戒情報が発表された」との想定で、町は災害対策本部を設置し、町消防団等による警戒・広報活動や各機関への出動の要請を行いました。また、がけ崩れの恐れが強まったとの連絡を受け、避難勧告を発令し、住民の皆さんは、町消防団や集落



▲避難誘導の様子

の役員の誘導に従い、避難先の中山公民館に避難しました。避難終了後は、避難所の中山公民館で、鳥取県治山砂防課の職員による「土砂災害から身を守ろう!」と題した出前講座が行われました。講師の「近年、局地的大雨が多く、土砂災害も増加している」ということや「身近に危険を感じたら、自ら判断して早期に自主避難することが大事」との話に、受講者は熱心に耳を傾けました。



大正14年4月2日から大正15年4月1日までの生まれで、今年度中に88才を迎えられる方(対象164人)のご家庭や町内の福祉施設を、10月23日と24日に、町長が訪問しました。

お元気に畑仕事や家事をこなされている方から、入所さ



▲祝状を手にする永岡幸吉さん(中央)お孫さんの作られた飾りが素敵です

れている施設で、入所者のみなさんと仲良く過ごされている方まで、生活スタイルはさまざまでしたが、みなさん素敵な笑顔を見せてくださいました。

元気の秘訣は、生きがいと規則正しい生活を続けることのようにです。

また、この訪問に合わせて、今年度中に100才を迎えられる5人の方に、町からの祝詞と記念品、並びに内閣総理大臣からの祝状と記念品をお渡ししてご長寿をお祝いしました。

町内で100才以上の方は、平成25年10月31日現在で



▲「通所介護だいせん」で社協職員の方と一緒に記念撮影しました左から順に、小村美代子さん、種田八子さん、金田定子さんです

16人(男3人、女13人)、最高齢の方は105才です。みなさん、これからもご壮健で、ご家族の皆さまと楽しくお過ごしください。



▲町からの祝詞と総理大臣からの祝状を受け取られた錦見はる子さん(左)



▲祝状を手にする湊谷信榮さん(中央)と御家族の皆さん

おめでとうございます

平成25年度

鳥取県優秀経営農林水産業者等表彰



▲知事公邸で記念撮影

平成25年度鳥取県優秀経営農林水産業者等の表彰式典が、10月22日(火)に鳥取県知事公邸で行われ、大山町から次の方が受賞されました。

優秀経営農林水産業者

諸遊悦朗さん(上万)

入江 栄さん(富岡)

農林水産業功労者

天野武彦さん(岡)

いきいき農林水産業者

片桐 肇さん(高橋)

いきいき農林水産業組織

大山ブロッコリー料理研究会

会長

高見美保子さん(塩津)

未来を担う青年農林水産業者

中村隆行さん(樋口)

福島祥人さん(曲松)

黒住孝博さん

(坪田3区)

広島県・呉市

北海道・東川町（大雪山）

大山町とゆかりの深いまちと交流

呉市（広島県）

『2013くれ食の祭典』

11月4日に姉妹都市の呉市で行われた「くれ食の祭典」に、今年も出店しました。

毎年出店していますので、大山町の「りんご」や「大山そば」を楽しみにしているお客様も多く、わざわざ探してきていただいた方もありました。

さらに今年の目玉は、安く新鮮な大山ブロッコリー。あつという間に売り切れてしまいました。



▲大山ブロッコリーが大人気！

東川町（北海道・大雪山）

『皆生・大山SEA TO SUMMIT』

SUMMIT

大雪山の名前の由来が「大山」であるということから、10月19・20日に行われた「皆生・大山SEA TO SUMMIT」に写真の町東川町チームが参加しました。

選手は全員初めての大山町訪問でしたが「また大山にきたい」と再訪を誓っていました。

選手は全員初めての大山町訪問でしたが「また大山にきたい」と再訪を誓っていました。



▲東川チームは、揃いのハッピーで参加

ペタンク・名和カローンチームが全国2位に

10月27・28日の両日に開かれた「ねりんピックよさこい高知2013ペタンク交流大会（高知県室戸市）」で、鳥取県代表として出場した名和カローンチームが見事優勝を果たしました。

メンバーは仲川操さん、法橋登志子さん、岡本孜さん。

「正直、決勝まで残るとは思っていなかったのですが、とにかくうれしい」と大喜びでした。「練習は週に4〜5日。思い

どおりの投球ができるように日頃の練習も大事にしていますが、3人のコミュニケーションも重要なポイントです」と話されました。

※ペタンクはフランス発祥の球技で、コート上に描いたサークルを基点として目標球（ビュット）にボール（ブルー）投げ合って、相手より近づけることで得点を競うスポーツです。



▲「気持ちよくプレーできました」（左から仲川さん、法橋さん、岡本さん）

秋空にナイスショット！ 町民ゴルフ大会



▲左から岩本さん、山名さん、茂福さん

10月3日（木）、第18回町民ゴルフ大会（町体育協会ゴルフ部主催）が大山平原ゴルフクラブで行われました。開会にあたり、ゴルフ部副会長の米山修市さんが「ゴルフを通じて元気な大山町にしましょう」と挨拶。当日は、町内在住者や勤務者など腕に覚えのある52人が参加し、真剣な中にも和気あいあいとプレーを楽しみました。上位入賞者は次のとおりです。（敬称略）

大会成績

	氏名	OUT	IN	グロス	ハンディ	ネット
1位	山名 泰	39	36	75	4.8	70.2
2位	茂福 泰治	37	43	80	9.6	70.4
3位	岩本 紘一	46	44	90	19.2	70.8
4位	岡田 忠美	40	37	77	6.0	71.0
5位	小川 孜	44	44	88	16.8	71.2
6位	野口 正二	42	45	87	15.6	71.4

ベストグロス 荒松徳夫 74

秋の褒章受章

おめでとうございませう



藍綬褒章

金田敏彦さん
(御来屋1区)

消防功績 大山町消防団長

長年の豊富な経験と知識を持ち、消防団の一員として災害現場の第一線で活躍。永きにわたり、消防団員として、また消防団幹部として、火災はもとより、その他の災害の防御、消防体制の強化、消防団員の育成指導等に努力し、消防使命達成のため、団員の先頭にたって職務を全うしていただいています。

大山ハム株式会社から寄付

米子市夜見町にある大山ハム株式会社(代表取締役社長:安武文雄氏)から「国立公園大山の自然環境を守る活動に役立ててほしい」と11月8日(金)、大山国立公園協会(会長:大山町長)に寄付をいただきました。



▲寄付に対し、大山国立公園協会から安武社長に感謝状が贈られました

す。いただいた寄付は、今後の事業に活用されます。

中国経済産業局長賞受賞

片木アルミニウム・大山工場

10月10日に広島市内で「第5回ものづくり日本大賞記念フォーラムin中国」が開かれ、所子にある株式会社片木アルミニウム制作所・大山工場が「中国経済産業局長賞」を受賞しました。特許を取得したプリント基板ドリリング用エントリーシート(OKシート)の開発と販売実績が高く評価されたものです。

10月16日(水)、片木威社長とともに大山工場の中島義徳さんと河本継司さんが森田



▲受賞おめでとうございます

除草奉仕作業に汗
シルバー人材センター

大山町シルバー人材センター(近藤昭夫理事長、会員162人)は、10月29日(火)、保健福祉センターだいせんの除草奉仕作業を行いました。毎年1回、普及啓発促進月間の一環として、町の公共施設の除草奉仕作業を続けています。



この日、作業には会員18人が参加し、センター周辺の草取り、駐車場の草刈りに汗を流しました。

会員の方は「今年は、雨で日程が変更になったので参加者が少なく残念でしたが、日頃お世話になっている施設をきれいにすることができてよかったです。来年も参加したいと思います」と話されました。

※シルバー人材センターは現在会員募集中です。
お気軽にお問い合わせください。
(連絡先 ☎0859-53-4787)

臨時職員の登録者募集について

平成26年度の役場・公民館・学校・ 保育所等の臨時職員を募集します

大山町では、平成26年度の役場関係業務で雇用する臨時職員を募集します。雇用する臨時職員は登録制とし、登録された方の中から必要に応じて採用します。

大山町では、平成26年度の役場関係業務で雇用する臨時職員を募集します。雇用する臨時職員は登録制とし、登録された方の中から必要に応じて採用します。

談等を行った上で決定をします。
様式の配布場所
総務課、中山支所及び大山支所の総合窓口課、人権推進課、教育委員会事務局

◆登録を希望される方は、所定の「大山町臨時職員登録申請書」により登録の申請をしてください。

◆募集する業務 下表参照

◆応募要件 満18歳以上（平成26年4月1日現在）

◆登録申込み方法

登録の申込みを希望される方は、「募集する業務」の番号1～8については登録申請書様式1を、番号9及び10は登録申請書様式2を提出してください。

登録申請書は、下記に置いてあります。指定の登録申請書に必要事項を記入のうえ、「申請書提出先及び問い合わせ」の提出先にご提出ください。雇用については、随時、面

◆4月採用分の申込み期限
平成26年1月31日（金）

年度途中での採用については、原則として登録をされた方の中から必要に応じて採用します。なお、資格や専門的な知識が必要な方を採用する場合等については、必要により別途募集を行う場合があります。

※賃金は変更することがあります。

※勤務場所及び勤務時間については、雇用ごとに決定します。

※賃金については、すべて時給で示しています。

募集する業務

勤務先	番号	職種	必要な資格	賃金（時給）	担当課	様式
役場	1	事務補助	不問	840円	総務課	申請書様式1
児童館	2	厚生補助員	不問	840円	人権推進課	
中山ふれあいセンター	3	休日及び夜間警備	不問	840円	人権推進課	
学校	4	A 学校主事(学校用務)	不問	840円	学校教育課	
		B 学校図書館司書	司書資格	890円		
		C 学習支援員	教員免許を有することが望ましい	890円又は940円		
教育支援センター(寺子屋)	5	A 相談員	教員免許を有することが望ましい	890円又は940円	学校教育課	
		B 指導員	教員免許	940円		
公民館	6	A 日直及び警備員	不問	840円	社会教育課	
		B 夜間警備員	不問	840円		
		C 清掃作業員	不問	840円		
図書館	7	A 司書	司書資格	890円	社会教育課	
		B 図書事務	不問	840円		
社会教育課等	8	文化財調査補助	遺物実測技術を有することが望ましい	840円	社会教育課	
保育所	9	A 保育士	保育士資格	890円又は940円	幼児教育課	
		B 保育補助	看護師資格	890円又は940円		
			幼稚園教諭免許	890円又は940円		
		C 調理補助	不問	840円		
放課後児童クラブ	10	A 指導員	保育士又は教員免許	890円又は940円	幼児教育課	
		B 指導補助員	不問	840円		

◆申請書提出先及び問い合わせ

○申請書提出先

総務課（役場本庁舎）
中山支所総合窓口課
大山支所総合窓口課
人権推進課（人権交流センター）
教育委員会事務局（名和公民館）

○問い合わせ

番号1 総務課 ☎0859-54-5201
番号2・3 人権推進課 ☎0859-54-2286
番号4・5 学校教育課 ☎0859-54-5211
番号6～8 社会教育課 ☎0859-54-5212
番号9・10 幼児教育課 ☎0859-54-5219

ごみの分別コーナー

正しいごみの分別に、
ご理解とご協力を！！ (1)

大山町では資源ごみを6種に区分(古紙類、紙製容器包装、缶・びん、指定びん、発泡スチロール、ペットボトル)し、ごみの再資源化に取り組んでいます。

資源ごみは収集・選別の後、各資源回収業者に売却され、再資源化されます。

そして売却で得られる収入は、資源ごみ処理費用にあてられており、町の貴重な財源です。

正しい分別をしていただくことで、選別費用を減らし、事業者への売却が円滑になります。

資源ごみの分別に、住民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

きちんと分別



(次号につづく)

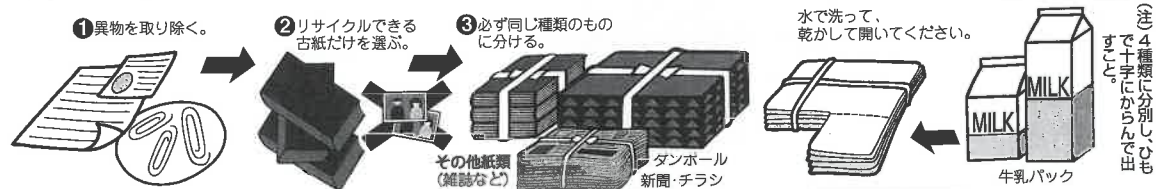
◆問い合わせ先 住民生活課

☎0859-54-5210

○古紙類

古紙類は、①新聞紙・チラシ
②ダンボール ③紙パック ④雑誌の4種類に分別し、ひもで十字に絡んで出してください。

- ①新聞紙・チラシ・・・新聞紙とチラシは一緒に絡んでもいいです。
- ②ダンボール・・・ビニールテープ、止め金具は取り除いてください。
- ③紙パック・・・500ml以上のもので、中を洗って切り開き、乾かしてください。内側にアルミやビニールがついているものは、可燃ごみで出してください。
- ④雑誌類・・・ノートやパンフレットなども対象となります。金属やプラスチック、セロハン等は取り除いてください。



○紙製容器包装

紙製容器包装マークがついたものが対象です。
※マークが付いているものでも、次のものは可燃ごみで出してください。

- ・アルミの貼ってあるもの(カップめんのかた、ガムの包み紙など)
- ・フィルムの貼ってあるもの(ジュース、酒のパックなど)
- ・油を吸った紙など



紙製容器包装マーク
マークの表示のある食料
品や生活用品の空箱、紙袋
などが対象です。



PET

ペットボトルのマーク
ラベルや容器に表示して
あります。

○発泡スチロール

きれいに洗って乾かし、分別用ごみ袋(青色)に入れて出してください。

※汚れがひどく洗っても落ちないもの、油がしみこんだもの、耐熱加工してあるものは、可燃ごみに出してください。

○ペットボトル

- ・中をきれいに洗い、キャップ(不燃ごみ)とラベル(可燃ごみ)を取り除いてください。
- ・切らずに出してください。醤油ボトルなどの赤・黒・白の取っ手は、取り外してください。



はい!

消費生活相談窓口です

住民生活課

相談窓口へ寄せられる相談と対処の方法をお伝えしていきます。手口を知っておくと、適切な対応ができます。

注文をしていないのに健康食品が届いた!

【事例】

「2か月前に注文の健康食品ができたので、着払いで送ります」と電話がかかってきました。「注文をしていない」と言うと「注文の様子は録音している。解約するには裁判になる」と強く言われました。強引に送ってくる様子で電話が切れました。3万円と聞いていますが、欲しくありません。今後、どうしたらいいのでしょうか

＊電話ではっきり断って下さい。
しつこい場合「警察や役場に相談をする」と言ってください。

＊届いた場合

- ①送り状を見て相手業者の連絡先を控える。
- ②受け取り拒否をする。

＊受け取ることを了解した場合

【対処法】

60代から80代の女性に多い相談です。記憶があいまいになりがちな高齢者を狙っています。注文をしていなければ受け取る責任はありません。

③クーリング・オフ（電話勧誘の場合、書面受領後8日以内は無条件で契約を解除できる制度）のはがきを出す。

パンフレットの送付から始まる、

買え買え詐欺（もうけ話）

【事例】

B社から電話で、「A社の黄色いパンフレットが届いていませんか」「金杯のパンフレットが届いた人だけが買えないので、代わりに買って下さい。高く買い取ります」と電話がありました。C社からも同じような電話があり、「倍の価格で買い取ります」と言われたので購入してしまいました。購入した途端、業者と連絡がつかいません。

【対処法】

簡単にもうかる話はありません。一切応じてはなりません。商品は他に仏像、宝石、海

外のアパートの購入権、社債などさまざまです。「パンフレットを譲って欲しい、名義を貸して欲しい」と言ってくることもありま

す。関わらないでください。しつこい電話で切れない時は、「警察（役場・消費生活センター）に相談をする」と言ってください。留守番電話を使って、出ない方法もあります。

「名義貸しがばれた。名義貸しは犯罪で処理をするお金が必要」などと言われ、お金を騙しとられた事例もありま



▲福田登代子相談員

お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。

◆問い合わせ先 住民生活課
☎0859・54・5210

12月から
試験電波が
発射されます

平成26年2月から、スマートフォンやタブレットなど「携帯端末向けマルチメディア放送」のサービスが始まります。

そのため、12月初旬から試験電波が発射されます。電波が発射されると、一部の地域で地上デジタル放送、およびケーブルテレビのデジタル変換チャンネルの映りが悪くなるなどの影響を受ける可能性があります。

受信障害にお気づきの方は「モバキャス受信障害対策センター」へご連絡ください。

◆連絡先 モバキャス受信障害対策センター
☎0120・355・411
(フリーダイヤル)

◆受付時間 9時～21時

パブリック・コメントの結果 (住民意見募集)

「町税等の滞納に対する行政サービス等の制限措置に関する条例」の制定と「国民健康保険税条例の一部改正」についてご意見を募集した結果を次のとおり公表します。

○意見の応募期間 平成25年10月3日(木)～10月30日(水)

○意見公募のテーマ

「町税等の滞納に対する行政サービス等の制限措置に関する条例(案)」について

①手段別意見応募件数

応募方法	郵便	ファックス	電子メール	直接持参	合計
意見数	2	3	8	3	16
応募者数	(1)	(1)	(2)	(1)	(5)

②応募意見の政策案等への反映状況

対応状況	件数	主な意見
反映した (一部のみ反映したものを含む)	4	・制限を行う事業等に住民の生活に直結するものがあるので反対です。 ・制限措置の事業が不適切です。
既に盛り込み済み	2	・災害や病気や失業に対する指導や助言をすべき。 ・払いたいけど払えない方への対応が不十分。
今後の検討課題	1	・滞納が減るという効果は薄いので懲罰的な条例は反対です。
対応困難	3	・憲法25条に違反している。
その他 (例：施策の体系外の意見等)	6	・滞納世帯と行政側の実態を町民に知らせ、意見を募集すべき。 ・納税は義務であるが権利でもある。 ・ネガティブな条例は不名誉です。

○意見公募のテーマ

「国民健康保険税条例の一部改正(案)」について

①手段別意見応募件数

応募方法	郵便	ファックス	電子メール	直接持参	合計
意見数	1	2	3	1	7
応募者数	(1)	(1)	(2)	(1)	(5)

②応募意見の政策案等への反映状況

対応状況	件数	主な意見
既に盛り込み済み	6	・納付回数が4回から8回に増えることで1回の納付額が減り、負担が少なくなるので賛成です。 ・分割納付をしている人にとって督促状を受け取って嫌な思いが解消されるので賛成です。
その他 (例：施策の体系外の意見等)	6	・保険料について国の負担を増やしてもらい取り組みをしてほしい。

税務課 ☎0859-54-5208

償却資産申告書の提出は

1月31日(金)まで

申告対象となる

償却資産(例)

町内に事業用資産を所有している個人または法人は、毎年1月1日現在で所有する償却資産の申告が必要です。期限内の申告にご協力ください。

特に、確定申告で事業の必要経費に減価償却費を計上される場合は、この申告漏れがないか、ご注意ください。

◆対象となるもの

その事業のために用いることのできる機械・器具・備品などで、耐用年数が1年以上で1品あたりの取得価額が原則10万円以上のもので、自動車税・軽自動車税の対象になるものは、償却資産の対象になりません。

これまで申告をされたことがない方でも、事業用の資産をお持ちであれば対象となりますので手続きをしてください。

※申告書は税務課及び各支所総合窓口課にあります。

- ・飲食店
- ・厨房設備、レジスター、冷蔵庫など
- ・小売店
- ・商品陳列ケースなど
- ・理容業・美容業
- ・理美容椅子・洗面設備・サインポールなど
- ・農業
- ・乾燥機、動力噴霧器、堆肥舎など

◆提出期限 平成26年1月31日(金)

◆提出先 税務課、各支所総合窓口課

◆問い合わせ先 税務課 ☎0859・54・5208

愛玩用の鳥類飼育者の皆様へ

～鳥インフルエンザに注意しましょう～

鳥インフルエンザは、大陸から日本国内にカモ類などの渡り鳥が運んでくると考えられています。これから渡り鳥が飛来する時期を迎えることから、以下の点に注意しましょう。鳥の様子を毎日観察しましょう。



野鳥との接触を避けるために

- (1) 放し飼いはやめて鳥小屋の中で飼いましょう。
- (2) 鳥小屋は防鳥ネットで覆いましょう。

鳥小屋は清潔にして、定期的に消毒しましょう。餌や飲み水は毎日新鮮なものを与え、野鳥が飛来する河川や池の水を与えることはやめましょう。

原因がわからないまま、次々と鳥が死んでしまうなどの異常が鳥に見られたら、下記まで連絡してください。

なお、鳥インフルエンザは鶏卵や鶏肉を食べることで人が感染することはありません。

◆連絡先

- ・ 大山町役場農林水産課 ☎0858-58-6116
- ・ 鳥取県西部家畜保健衛生所 ☎0859-62-0140
- ・ 鳥取県西部総合事務所生活環境局生活安全課 ☎0859-31-9320

大山町個人用住宅等改善助成制度 提出期限が迫っています



大山町個人用住宅等改善助成制度申請書の提出期限は平成25年12月27日（金）です。

この助成制度の対象となる工事は、平成26年3月31日までに完了するものとなっており、完了できないものに関しては交付決定は無効となります。

住宅のリフォームなど予定しておられる際には、お早めにご相談ください。

詳しくは、観光商工課（大山支所）へお尋ねください。

◆問い合わせ先

観光商工課
☎0859-53-3110

ふぐ処理師試験・準備講習会

鳥取県ふぐの取扱い等に関する条例第5条に規定するふぐ処理師試験、またそれともなう準備講習会が実施されます。



ふぐ処理師試験

◆日時

平成26年1月30日（木）

学科試験 10時から

実技試験 13時から

◆試験場所

伯耆しあわせの郷（倉吉市小田458）

◆受験手続

12月12日（木）～25日（水）の期間（土・日・祝日を除く）に西部総合事務所生活環境局に申し込んでください。

◆手数料

9,040円

25,000円（食品衛生協会会員は22,000円）

◆問い合わせ先

西部総合事務所生活環境局
☎0859-31-9321

◆問い合わせ先

米子食品衛生協会事務局
☎0859-35-0708

ふぐ処理試験 準備講習会

◆日時

平成26年1月10日（金）

9時～15時

講習会場 伯耆しあわせの郷（倉吉市小田458）

◆受験手続

12月12日（木）～25日（水）の期間に米子食品衛生協会事務局（西部総合事務所3階生活環境局内）に申し込んでください。

◆受講料

◆問い合わせ先

「ご存知ですか？」北朝鮮人権侵害問題啓発週間

12月10日～16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めましょう。

八橋警察署 ☎0858-49-0110

大山恵みの里だより
vol. 71

問い合わせ先
大山恵みの里公社
☎0859-54-6600

道の駅イベントの

お知らせ

山陰道名和・中山間の開通を記念して12月21～23日の3日間、道の駅でのイベントを開催します。

21・22日は大山町内の飲食事業者が集合しての食のイベントを、23日は町内生産者による新鮮な青果のトラック市を行います。

詳細については、大山チャネルや新聞折込みチラシなどでお知らせします。皆さま、お誘い合わせてお出かけください。

「大山グルメ食道プロジェクト」活動中

山陰道名和中山間が開通すると、交通の利便性は格段に向上しますが、その一方で大山町が「通過点」となり、地



▲グルメ食道プロジェクトにご期待ください

元店舗や施設の集客が大きく減少するのではとの懸念があります。

そこで、商工会を中心に地元事業者・恵みの里公社等が協力し「大山グルメ食道プロジェクト」の活動に取り組んでいます。

このプロジェクトは、大山から海に向かう道を「グルメ食道」と名付け、沿線の魅力を高める取り組みを通して、グルメ・観光・物産が一体となった一つのストーリーとしてアピールして行こうとするものです。

これから、さまざまな取り組みを展開していきますのでお楽しみに。

よなご若者サポートステーション イベントがあります

◆日時 12月8日(日) 13時～16時

◆場所 ふれあいの里(中会議室1・2)

◆テーマ 『つながること、広がること、育つこと』若者が生きやすい地域づくりをめざして』

◆問い合わせ先

よなご若者サポートステーション(イオン米子駅前店4階)

☎0859・21・8766

鳥取県の話題満載! 『とっとりNOW』100号 好評発売中!



◆問い合わせ先

鳥取県広報連絡協議会(県庁内)

☎0857・26・7086

法務局サンデー相談所(無料)

法務局では、平日に法務局へお越しいただけない方々のために、日曜日に「法務局サンデー相談所」を開設して、公証人と法務局職員が地域住民の皆様の相談に応じています。

◆日時 12月8日(日) 10時～15時

◆場所 鳥取地方法務局米子支局(米子市旗ヶ崎二丁目10番12号)

◆内容 遺言、相続、登記、戸籍、国籍、人権、供託、心配いごとなどなんでも相談に応じます。

※相談は無料で、秘密は厳守します。

◆問い合わせ先

鳥取地方法務局米子支局
☎0859・22・6161

国の教育ローン(入学時や在学中の費用を支援)

国の教育ローンは高校・大学等へ入学または在学する学生・生徒の保護者向けの公的融資制度です。入学時や在学中にかかる費用の融資を固定金利で利用できます。

融資対象の学校と利用できない世帯の年収に要件があります。詳しくは、お問い合わせください。

【融資限度額】学生・生徒1人につき300万円

【利率】年2.55%(平成25年8月10日現在)

◆問い合わせ先

日本政策金融公庫「国の教育ローン」コールセンター
☎0570・008656

2014年版 鳥取県民手帳



好評発売中!!

1冊 600円(税込)
(色は赤と黒の2色)

過去3年の
天気もわかる!

ご希望の方は、
役場本庁 企画情報課
各支所総合窓口課
名和公民館で
お買い求めください。

12 2013. December



広報だいせん 大山町行事カレンダー

主な連絡先

- 大山町役場 (本庁)
Tel 0859 - 54 - 3111 (代表)
総務課 Tel 0859 - 54 - 5201
税務課 Tel 0859 - 54 - 5208
住民生活課 Tel 0859 - 54 - 5210
会計課 Tel 0859 - 54 - 5209
企画情報課 Tel 0859 - 54 - 5202
議会事務局 Tel 0859 - 54 - 5213
- 中山支所
Tel 0858 - 58 - 6111 (代表)
総合窓口課
戸籍・住民関係 Tel 0858 - 58 - 6114
福祉関係 Tel 0858 - 58 - 6112
農林水産課 Tel 0858 - 58 - 6116
農業委員会 Tel 0858 - 58 - 6115
地籍調査課 Tel 0858 - 58 - 6113
- 大山支所
Tel 0859 - 53 - 3311 (代表)
総合窓口課 Tel 0859 - 53 - 3311
建設課 Tel 0859 - 53 - 3186
観光商工課 Tel 0859 - 53 - 3110
(一)大山恵みの里公社 Tel 0859 - 54 - 6600
- 名和分庁舎
水道課 Tel 0859 - 54 - 5204
- 人権交流センター
人権推進課 Tel 0859 - 54 - 2286
- 保健福祉センターなわ
保健課 Tel 0859 - 54 - 5206
福祉介護課 Tel 0859 - 54 - 5207
地域包括支援センター Tel 0859 - 54 - 2226
- 福祉センターなかやま
Tel 0858 - 49 - 3000
- 保健福祉センターだいせん
Tel 0859 - 39 - 5018
- 中山農村環境改善センター
Tel 0858 - 58 - 6124
- 教育委員会
学校教育課 Tel 0859 - 54 - 5211
幼児教育課 Tel 0859 - 54 - 5219
社会教育課 Tel 0859 - 54 - 5212
- 教育研究所
Tel 0859 - 54 - 5221
- 中山公民館
Tel 0858 - 58 - 2334
- 名和公民館
Tel 0859 - 54 - 2688
- 大山公民館
所子分館 Tel 0859 - 53 - 3003
大山分館 Tel 0859 - 53 - 8139
高麗分館 Tel 0859 - 53 - 4167
- 町立図書館
Tel 0858 - 49 - 3010
名和分館 Tel 0859 - 54 - 2688
大山分館 Tel 0859 - 53 - 3003
- 小・中学校
中山小学校 Tel 0858 - 58 - 2439
名和小学校 Tel 0859 - 54 - 2070
大山西小学校 Tel 0859 - 53 - 3228
大山小学校 Tel 0859 - 53 - 3104
中山中学校 Tel 0858 - 58 - 2014
名和中学校 Tel 0859 - 54 - 2024
大山中学校 Tel 0859 - 53 - 3020

日	月	火	水	木	金	土
1 行政相談 9:30~12:00 名和公民館	2 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ	3 専門員による消費生活 相談日 9:00~12:00 住民生活課	4 人権相談 9:00~12:00 人権交流センター 13:30~16:00 大山公民館 13:30~16:00 中山支所 行政相談 13:00~16:00 大山公民館	5 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター デイケア 10:00~13:00 保健福祉センターなわ 農業委員相談日 13:30~15:00 中山支所	6	7
8	9	10 お茶サロンひだまり 10:00~11:30 子育て支援センターなわ 心の健康相談 13:30~16:00 福祉センターなかやま ※12月5日(木)までに要予約	11 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園	12 育児学級 10:00~11:30 保健福祉センターなわ	13 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん	14 人権・同和教育研究大会 13:30~ 保健福祉センターなわ おはなし図書館 14:00~14:30 図書館本館 「ほっこりあったか ふゆのおはなし会」 19:00~20:00 大山公民館
15	16 行政相談 9:30~12:00 福祉センターなかやま 心配ごと相談 9:30~12:00 各福祉センター 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターなわ 認知症の人と家族の会 (中山・大山合同) 14:00~15:30 保健福祉センターだいせん	17 おはなしの会 10:30~11:30 子育て支援センターなわ	18 赤ちゃんサロン ほのぼのたいむ 10:00~11:30 子育て支援センターなかやま	19 3B体操 9:30~11:00 中山農村環境改善センター 認知症の人と家族の会 12:30~14:00 保健福祉センターなわ デイケア 13:30~15:30 保健福祉センターだいせん	20 3B体操 9:30~11:00 保健福祉センターだいせん どんぐり広場 10:00~11:30 子育て支援センターだいせん	21 ちいさなおはなし会 11:00~11:45 大山公民館
22 だいせんホワイトリゾート オープニングセレモニー 9:00~ だいせんホワイトリゾート (中の原エリア)	23 天皇誕生日	24 すくすく広場 10:00~11:30 子育て支援センターなわ	25 法律相談 9:30~11:30 福祉センターなかやま 保育所開放日 10:00~11:00 各保育所・保育園 農業委員相談日 13:30~15:00 大山支所	26 健康相談 13:30~14:00 (受付) 保健福祉センターなわ ※前日までに要予約	27	28
29	30	31	1月 元旦マラソン 10:00~ 名和神社	2	3 成人式 13:30~ 保健福祉センターなわ	4

*子どもの健診・予防接種・各種がん検診の日程は裏面をごらんください。

12月1日～1月10日までのお知らせを載せています。

子どもの健診のお知らせ

種別	月日	場所	受付時間	対象	その他
健診	乳幼児健診	12月13日(金)	13:00～14:30	3か月～2歳6か月	母子健康手帳をお持ちください。
		12月20日(金)			
	1歳6か月児・3歳児健診	12月4日(水)	13:00～13:30	1歳6か月児・3歳児	個人通知します。
		12月20日(金)			
歯科	歯科検診 フッ素塗布	12月16日(月)	13:00～13:30	1歳～小学校就学前の幼児(6か月に1回受ける)	歯のアンケート、フッ素手帳、歯ブラシ、コップをお持ちください
		12月17日(火)			

※1歳6か月児・3歳児健診についての注意事項

お住まいの各地区(大山・名和・中山)で受けることが基本になります。
他の地区でも受けられますが、その場合申し込みが必要になります。保健課にご連絡ください。

健康づくり、健康相談、介護予防教室のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容		
3B体操	12月5日(木) 12月19日(木) 1月10日(金)	中山農村環境改善センター	9:30～11:00	ストレッチ体操、ベル・ベルダー・ボールを使って音楽にあわせ体を動かします。 運動のできる服装で水分をお持ちになり、お出かけください。		
	12月2日(月) 12月16日(月) 1月6日(月)				保健福祉センターなわ	9:30～11:00
	12月13日(金) 12月20日(金)				保健福祉センターだいせん	9:30～11:00
大山町包括支援センター 医師健康相談	12月26日(木)	保健福祉センターなわ	(受付) 13:30～14:00 ※前日までにご予約ください。	骨密度測定、骨に関する相談。 医師・保健師・栄養士による各種疾病の相談。どなたでも利用できますのでお出かけください。		
認知症の人と家族の会	12月16日(月)	保健福祉センターだいせん	14:00～15:30	介護で疲れていませんか?日頃の悩みを話し合い、励まし合う時間を持ちましょう。お気軽にご参加ください。		
	12月19日(木)	保健福祉センターなわ	12:30～14:00			

その他の教室・相談のお知らせ

種別	月日	場所	時間	対象	内容
育児学級	12月12日(木)	保健福祉センターなわ	(受付9:30～) 10:00～11:30	保育所(園)に行っていない親子	クリスマス会

☆あそびにおいでよ!大山町地域子育て支援センター
利用時間 月曜日～金曜日(祝日、年末年始は除く)
9:00～12:00
13:00～16:00

※年末年始休業お知らせ
12月28日(土)～1月5日(日)

※連絡先
子育て支援センターなかやま(中山みどりの森保育園内) TEL0858-58-6062
子育て支援センターだいせん(大山きやらぼく保育園内) TEL0859-53-1157
子育て支援センターなわ(大山町ふれあい会館) TEL0859-54-2395

○子育て中のふれあいの場として、保護者同伴で自由に楽しむことができます。(おもちゃ・絵本・遊具あり)

○行事はどなたでも参加できます。
○いつでも子育て相談できます。(個別相談:申し込みが必要です)
○たんぽぽ通信(月1回発行)

心の健康相談・事業のお知らせ

種別	月日	場所	時間	内容
デイケア	12月5日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
	12月19日(木)	保健福祉センターだいせん	13:30～15:30	絵手紙で年賀状作り
	1月9日(木)	保健福祉センターなわ	10:00～13:00	調理実習
心の健康相談	12月10日(火)	福祉センターなかやま	13:30～16:00 ※12月5日(木)までに予約が必要です	心理士が相談を受けます。 よく眠れない、家にひきこもっている、何もする気がしない、お酒を止めたいのに止められない、イライラする、検査では異常がないのに体調が悪いなど、心の悩みに関することがありましたら1人で悩まず気軽にご相談ください。個人の秘密はかたく守られます。

大人の健(検)診のお知らせ

○該当の世帯には4月下旬から5月上旬にかけて、健診の対象・利用料金等のご案内や受診に必要な用紙等をお届けしていますのでご確認ください。

【個別健(検)診】対象などは、集団健(検)診と同じです。

◎乳がん・子宮がん検診 医療機関に委託して行っています。なお、2月末まで期限ですので、お早目にご予約ください。

*医療機関によって実施時期が異なりますので、詳しくは「大山町各種健診(検診)について」をごらんください。

【国民健康保険 人間ドック】

*人間ドックは2月末までが期限です。まだ医療機関に申し込まれていない方は、お早目にご予約ください。

インフルエンザ予防接種について

インフルエンザの流行が始まる季節となりました。手洗い、うがいをこまめに行い、予防に努めましょう。

妊婦の方、生後6か月以上中学生以下の方、65歳以上の方には予防接種費用の助成がありますので、かかりつけ医とご相談の上接種をご検討ください。

なお、対象者の方に配布しております「平成25年度高齢者インフルエンザ予防接種実施医療機関名簿(中山地区版)」に誤りがありました。

「鳥取県立厚生病院」を掲載しておりますが、入院患者への接種のみで、外来での接種はできませんのでご注意ください。訂正し、お詫びいたします。

(問い合わせ・相談先)

☆子どもの健診・予防接種、健康診査、各種がん検診、健康相談、心の相談、健康づくりなどに関することは
保健福祉センターなわ内 保健課
TEL 0859-54-5206
FAX 0859-54-5087

☆介護保険、介護予防などに関することは
保健福祉センターなわ内 地域包括支援センター
TEL 0859-54-2226
TEL 0859-54-5207

放送大学で学ぼう!

創立30周年を迎えた放送大学では、平成26年度第1学期(4月入学)の学生を募集中です。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など幅広い分野を学べます。働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。お気軽にお問い合わせください。

◆出願期間

平成26年2月28日(金)まで

◆説明会・入学相談会

◆日時

平成26年1月18日(土)
2月8日(土)

各日とも13時～16時

◆場所

米子市文化ホール

◆問い合わせ先

放送大学鳥取学習センター
☎0857・37・2351

公共施設の年末年始のお休みについて

日 時	役場 窓口業務	町立 図書館	公民館 (中山・名和・大山)	人権交流 センター	診療所			名和クリーンセンター				
					名和	大山口	大山					
平成25年 12/28(土) 12/29(日) 12/30(月) 12/31(火)	休業	平常どおり	休業	休業	平常どおり ※20日(土)の 診療は午前 のみ	休業	休業	休業				
平成26年 1/1(水) 1/2(木) 1/3(金) 1/4(土) 1/5(日)		休館 開館は1月 7日から			平常どおり				平常どおり	平常どおり	平常どおり	平常どおり
1/6(月)		平常どおり			平常どおり				平常どおり	平常どおり	平常どおり	平常どおり

- ①年末年始は窓口が混雑します。
住民票など各種証明が必要な方は、お早めに申請の手続きをお願いします。
休日交付は、12月27日(金)午後4時までに予約をお願いします。
(戸籍の証明を除く)
- ②ごみ収集については、各家庭にお配りしております収集日程表をご覧ください。
- ③焼却場へごみを持ち込まれる場合は、あらかじめお電話ください。
- ◆問い合わせ先
住民生活課 0859-54-5210 中山支所総合窓口課 0858-58-6114
大山支所総合窓口課 0859-53-3311

各施設の連絡先

- 町立図書館 0858-49-3010 名和診療所 0859-54-2068
中山公民館 0858-58-2334 大山口診療所 0859-53-3990
名和公民館 0859-54-2688 大山診療所 0859-53-8002
大山公民館 0859-53-3003
人権交流センター 0859-54-2286
名和クリーンセンター 0859-54-5352

大山チャンネル 番組放送予定

12月

1日～31日

デジタル 113ch
アナログ 3ch

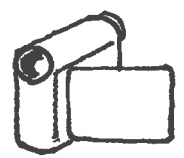
●テレビの電子番組表(EPG)と大山町ホームページで内容をご確認ください。

●番組開始時間

番組開始時間	5:50 / 11:50 / 14:50 / 19:50	6:00 / 12:00 / 15:00 / 20:00 / 24:00	7:00 / 13:00 / 16:00 / 21:00 / 25:00
12月 1日～12月10日	【大山賛歌体操】 介護予防編 健康づくり編	じげとびっく12月号1	じげとびっく11月号3
12月11日～12月24日		じげとびっく12月号2	じげとびっく12月号1
12月25日～12月31日		じげとびっく12月号3	じげとびっく12月号2

番組以外の時間帯は、文字情報で行政情報を提供しています。番組の内容は都合により予告なく変更することがありますのでご了承ください。

ビデオ投稿募集! みなさまがビデオや写真に撮った身近な話題や地域行事など、大山チャンネルに投稿してみませんか? 編集は企画情報課で行います。おうちのペット紹介の応募や話題などの情報提供も受付けています。



◆問い合わせ先 企画情報課 ☎0859-54-5202



グリーンカーテン賞
入江美佐子 (大山口)



優秀賞
茶畑部落女性の会

平成25年
花づくりコンクール
受賞作品発表① (敬称略)

大山町では、道ゆく人が楽しめるような四季折々の花づくりをしておられる団体・個人の方々を表彰する「花づくりコンクール」を行っています。みなさんも花づくりを楽しみませんか?



景観賞
第6明生会



優良賞
片桐ひろえ (高橋)



優良賞
前野紀美子 (上市)

サービス付き高齢者向け住宅
サンライズ シニアハウス

入居申し込み受付中

サンライズシニアハウスは、プライベート空間を守りながら利用者様同士の交流や共同生活を楽しむ工夫と医療と介護の安心サポートがあります。すぐ隣に有床診療所もあり、急な体調変化や日常的な健康管理面も24時間安心です。また、訪問介護・訪問看護・訪問リハビリサービス等がご希望に応じてご利用いただけます。住宅内にはデイサービスも併設しており、介護サポートも充実しています。

ご入居・ご見学のお問い合わせは
サンライズシニアハウス Tel 0859-54-5156

大山町富長848-1
キマチ・リハビリテーション医院 すぐ横

広告

御来屋保育所の「やきいも大会」におじゃましました。やきいもをするのにこのうえない、おだやかな秋晴れでした。ゆっくり、じんわり加熱されたさつまいもは甘味が増して、ほつくほく。子どもたちからも「おかわりある？」の声がたくさん聞こえました。私も熱々のやきいもをいただきました。表紙のこの写真を見ると、また食べたくなっちゃうなあ。(ひろ)

広告

過払い金 無料で お調べいたします!

借金ご完済の方、ご返済中の方も、過払い金があるかもしれません。一度お調べになりませんか。何社でも無料で引き直し計算いたします。

個別無料出張相談!!

ご返済できない方、個別に出張相談をお電話にて受け付けます。

国際ファミリープラザ6F
(やくも司法書士法務事務所)

ご返済分まで過払い金が戻ってこない 審査金は **0円** 場合の費用は一切かかりません。 **だから安心です**

秘密厳守!

▼ご相談のご予約はコチラ!▼

【通話料無料】 やくもに キューコー!

0120-892-095

やくも 司法書士 法務事務所 **相談無料**

代表:石井博樹 TEL:0859-30-4242 (鳥取県司法書士会所属 認定番号第612012)

〒683-0823 米子市富長町1丁目180番地国際ファミリープラザ608号室
※司法書士法第3条1項の範囲内に限ります。菓子職室を設けられる場合は費用が発生します。※お申付の額が140万円以下の場合に限ります。

大山町広報12月号 No.124

◆発行：大山町役場
◆編集：企画情報課
* eメール kikaku@daisen.jp

鳥取県西伯郡大山町御来屋328番地
TEL 0859-54-3111
FAX 0859-54-5216
大山町ホームページ <http://www.daisen.jp/>
◆印刷：有限会社米子プリント社

私たちのまち (11月1日現在)

○人口: 17,462人 (-38)

男: 8,352人 (-15)

女: 9,110人 (-23)

○世帯数: 5,745世帯 (-13)

今月の税・保険料

・固定資産税 (3期)

納期限 **12月25日(水)**

※期限までに納めましょう